

可茂地区家庭教育学級応援通信

可茂県事務所 振興防災課
家庭教育推進専門職 安田 早由里
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL : 0574-25-3111 内線 208
FAX : 0574-25-3934
令和5年度 9月号

いいかも

満月に心が満たされ、秋の涼やかさに心が癒され、季節の変化を心身で受け止めます。



可茂地区トレジャーワード

家庭教育楽しさ再発見！～関わろう・学び合おう・高めよう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町



朝晩の空気に、涼しさを感じるようになりました。暑い夏を乗り越えて迎える秋の心地よさには、格別なものがあります。子ども達が再び学校に向かい、この夏を元気に、無事過ごせたことに安堵しておられる保護者の方も多いことでしょう。ふと見せる、成長を感じさせる言動、表情は、大人たちの夏の疲れを癒してくれます。このような瞬間が、子育ての一つの節になります。迎えた秋は、日本の四季の美しさや恵みを存分に体感できる季節です。季節ならではの親子の関りも確かめていきたいものです。

～「企業内家庭教育研修」のご紹介～

「わが子が学校から家庭教育学級の案内文を持って帰って来るのだけど、仕事を休んで行くのは…。」「内容に興味はあるけれど、今回も欠席かな。」と、そんな悩みをおもちの方はおられません。そのような方のために、皆さんのお勤め先（企業・事業所等）で家庭教育の研修を受けられるよう、岐阜県では企業内家庭教育研修という事業を推奨しています。家庭の教育力を高め、地域社会全体での子育てを進めるために、企業・事業所と協力して、子育て中、またはこれから親になる従業員の皆さんや管理職の皆様を対象とした家庭教育研修会の開催をお手伝いしています。「私の働いている勤務先で、是非、研修を受けたい。」「うちの会社で開催してみよう。」と興味をもたれた方は、当県事務所・家庭教育担当まで、ご連絡ください。研修会開催に向けて、事業主様のところに一緒にお願ひに上がりたいと思います。また、講師選定や次第について相談させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

家庭教育（学級）いろいろ

～なるほど～！

<「話そう！語ろう！わが家の約束」運動>

家庭内のコミュニケーションを深め、子どもの自己肯定感を育むために、岐阜県では「話そう！語ろう！わが家の約束」運動が、全ての子育て家庭で取り組まれるよう推進しています。

本運動のリーフレットを県内の全ての小中学校、幼稚園・保育園・認定こども園に配付しています。アレンジしたものも含め、実施率100%を目指していますので、計画の一つに入れ、実施をお願いいたします。（中学校には、12月上旬にリーフレットが届きます。）



<家庭教育学級 訪問・取材より>

8月は、3ヶ所を訪問させていただきました。町主催の行事、中学校で保護者と職員と一緒に研修をしたのも、そして企業内家庭教育研修と、内容がバラエティに富んでいます。各々の場所で、充実した研修が実施されました。

講演会型



No.9

御嵩町 家庭教育学級合同ふれあい人権子育て講演会

「動く大きな絵があるコンサート」

「御嵩町ふれあい人権子育て講演会」がスタートしたのは、平成5年のこと。平成25年からは、家庭教育学級との合同開催となりました。子育て中のお父さん・お母さん、そして子ども達に楽しんでもらっています。8/19(土) 13:30~15:00 御嵩町中公民館 参加者100名(子ども39名・大人61名)(町関係者この内24名)

講師： 楽しく歌う♪ふうふ ケチャップマヨネーズ 様

できたてのおいしそうな名前を届けたいという願いから名づけられた夫婦デュオ。夫・なおひろさん(なおくん)、妻・さやかさん(さやちゃん)による、ギターとタンバリンの演奏、そして歌の数々。動く大きな絵に合わせ、人と人が互いによりよいコミュニケーションをとるにはどのような考え方をしたらよいかのヒントもいただきました。全て手作りのアットホームなコンサートです。

心をケチャマヨの歌でいっぱいにして帰ってね



2023/08/19 14:04



2023/08/19 14:39

夫(なおくん)

ギター・足でリズム・作曲・スライド作成・歌担当

妻(さやちゃん)

タンバリン・作詞・歌・イラスト担当

自作の曲も組み入れ、皆さんのよく知っている曲と合わせて10曲程の演奏がありました。

怒った気持ちは困った気持ち

↓
爆発する前に話そうよ!

↓
誰かと仲良くなる魔法の
わ・た・あ・め

↓
「わ」らう 「た」べる 「あ」そぶ
「め」ざす
楽しいことを一緒にするとともに仲良くなれるよ。

↓
それぞれ違っていいよ。違いがあるから面白い!
意見の違いを仲良くするきっかけにする。まずは、自分の存在を大切に!

大人も子どもも大切なことを教えてもらいました!

- とても楽しかったです! 楽しい雰囲気、大切な話が聞けて子どもに良い印象を持ってもらえたと思います。カーペットが置いてあって、子どもが自由にできたのも良かったです。
- 人権についてとても大切なことだけど、小さい子たちは歌以外は飽きちゃうかな? と思った。子どもがじっとしてくれなくて、しっかりお話が聞けなくて申し訳なく思った。でも楽しい時間でした。
- 親子で楽しめた、良い企画であったと思いました。こうした、企画に今後多くの町民の方々に参加して頂けると、開催の効果が期待できると思います。スタッフの皆様、大変暑い中お疲れさまでした。
- ただ歌を聞いて楽しむだけでなく、大人も子どもも生きていく中で、大切なことを教えてもらい、参加して良かったと思いました。参加型の場面もあり、子どもも楽しそうでした。(アンケートより)

講演会型

No.10

加茂郡川辺町立川辺中学校 家庭教育学級

「子どもの発達と親の関わり」

思春期の子ども達の特徴を知ると共に、成長を促すよりよい関り方を学び、今後の家庭教育及び生徒の指導に活かしていく。

8/24 (木) 14:00~15:00 川辺中学校・音楽室にて (保護者・職員合同)

講師 : 岐阜県教育委員会スクールカウンセラー 亀山 章氏



「思春期の壁への対処法」

○話をしなくなる

- ・話しやすい環境を作る。
- ・話をさえぎったり、否定したりせず最後まで聴く。
- ・上から目線で話をしない。

○不機嫌、反抗的になる

- ・放っておく、受け流すが基本。
- ・欧米では、活動を多くしている。(身体を動かさないと、ストレスが発散できない。)

○やる気がない

- ・親が子どもと一緒にのこる時間をもつ。
- ・好きなこと、子どもの強みを見つけて応援する。
- ・今の姿を受け入れ、努力していることを認める。

○進学、進路の悩み

- ・よい選択には深く考えることが必要と教える。
- ・「なぜ？」と問うことで、深く考えることを促す。
- ・「自分で選択していい」に「結果を考えること」を加える。
- ・選択に迷っているときは難しい方を選ぶようにする。勇気を出して選択できるように背中を押す。

○アイデンティティーの問題

- ・自分のやりたいことがわからずに悩んでいるときは、父親の仕事を見せる。

「子育てで大切なこと」

○愛情を感じさせる

親はみな子どものことを愛している。
子どもが愛情を感じているかが大事。

↓
愛されている実感は自尊感情を高める。

○話を聴く

- ・心を込めて心の内側に耳を傾けて聴く。目を見て・相槌を打ちながら・思いを受け入れ・判断せずに・むやみ質問しない。

○勇気づけをする

- ・不適切な行動に注目するより、適切な行動を認め励ます。

「学習について」

○やる気に頼った勉強→習慣に頼った勉強。

○心がけたい学習サポート

- ・生活リズムは親が死守する。ポイントは、絶対就寝時刻。
- ・スマホ・ゲームを制する親は子の成績を制する。
- ・勉強場所を整える。

○勉強の基本

- ・学校の授業をしっかり聞く・ノートを整える・効率よく覚える・正しく解く・わからないことは調べる・質問する。



○とても分かりやすいお話だった。今、子どもが3人います。いくら忙しくても話をよく聞いてやる(傾聴)ことが大切だと、改めて思いました。

○中1の子どもがいます。初めての中学生の親になり、これから思春期を迎えますが、それに備えてヒントをもらえたように思います。

○成長と共に、心が変化していくことを理論立てて学ぶことができました。

生徒たちは七月に「sos」の出し方について学び、今回は保護者・職員が学びました。

企業内家庭教育研修 講演会型



No.11

株式会社 のうひ葬祭 様

情報モラル「～ネットを介した安易な人とのつながりから子ども達を守るために～」

現代社会において SNS は人々の生活に深く入り込んでいる。SNS は、便利で楽しいものだが、使い方によっては犯罪に巻き込まれ大変な事態を引き起こしかねない。大人である自分たちが、正しい知識を身に付け、それを子や孫、周りの人々に伝えていくことが大切ではないか。家庭でも仕事でもその知識は役立つと考える。

8/29(火) 10:00～11:15 のうひ葬祭本社横・終活テラスにて 社員 8 名

講師：加茂警察署 生活安全課 青木 崇典 氏

「SNS」…ソーシャル ネットワーク サービス

(ツイッター・ライン・ティックトック等)
* 正しく使えば役立つ、大変便利。使い方を間違えると大変なことになりかねない。

SNS に関するトラブルいろいろ

- * 旅行先のことを細かにアップしたことから自宅の住所が特定される。→ 空き巣被害
- * 買い物に行ったお店の前で写した写真のアップ。→ 店名から住所が判明
- * 一度ネット上にアップしたら消えない、回収もできない。人によって拡散されてしまう危険あり。→ 著作権や肖像権等の問題
- * ピースサイン → 指紋が読み取られる可能性もある。

ネットが情報収集に役立つのは被疑者も同じ。被害は低年齢化している、男女問わず起きている。

- * 個人が特定されるような情報は載せない。(内容と公開範囲を設定する。)
- * 他人を誹謗中傷したような書き込みは絶対にしない。
- * フィルタリングをかける。
- * 心あたりのない URL は開かない。安易にクリックしない。
- * 闇バイトには、決して手を出させない。犯罪に巻き込まれ、罪に問われることも！

積極的に感想交流していただきました。



- ～ネットを介した安易な人とのつながりから子ども達を守るために～
- アプリを入れる時は、家の人や信頼できる人に確認してもらう。
 - ID や PW は他の人には教えない。
 - ほかの人の ID や PW は、聞かない・勝手に使わない。
 - 知らない人とはメッセージの交換をしない。
 - 個人(自分)のことが特定されるような投稿をしない。
 - スマホのルールを家の人と決めておく。
ご家庭で、お子さんと一緒に、今一度、確認をしてください。

本研修のテーマと内容について？

- 大変良い(6)・良い(2)
- 実際にネットをよく使っている世代なので自分への戒めになった。
 - 自分の生活や仕事と切り離せないものになっている。どういうふうにしていくとうまく付き合えるか、もっと知りたい。
 - インターネットが日常で使用される環境になり自分たちで疑問に思うことも多くある。今回は振り返るきっかけになるように思う。
 - 知らないこともあり、とても参考になった。
- 本研修の内容をどのように生かしていけそうか？**
- 職場でも個人でも、情報の扱いに細心の注意を払わねばと思った。この行動は危ないか危なくないか立ち止まるきっかけになった。
 - 家庭でも今日、教えていただいたことを十分伝えたい。高齢者の会合やサロンでも広めていきたい。(アンケートのご協力ありがとうございました。)

自分の学びとなり、振り返るきっかけにもなりました。

